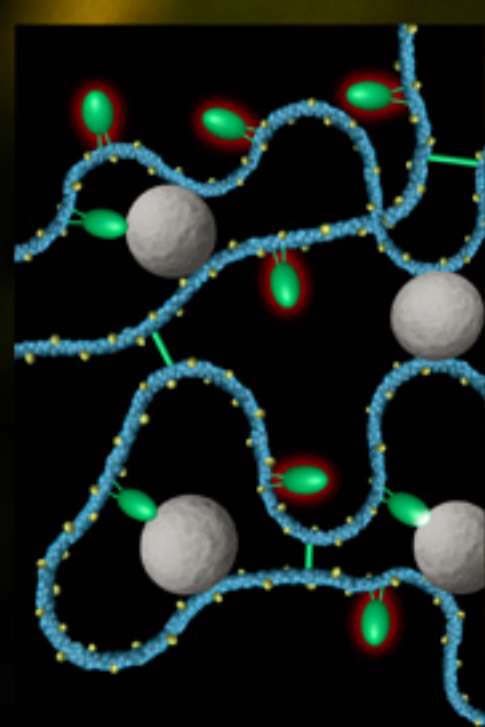


夢のタイヤの大切な鍵は、
草原に咲いていた。



改質天然ゴムの分子モデル図

【100%石油外天然資源タイヤ】

今世紀の初め、住友ゴムは、タイヤの歴史を変える大きな目標を掲げた。それは、石油などの化石資源をまったく使わないタイヤをつくり出すこと。環境問題に対処する、未来のタイヤを生み出すこと。しかし、タイヤは原材料の大部分を化石資源に置き換えることで性能を向上させてきた。その挑戦はつまり、タイヤの進化をいちからやり直すことを意味した。どうすれば、従来と同等の性能を天然資源で実現できるか。私たちは、地球上に存在する数多の素材を試した。天然ゴムの分子レベルでの改良。バイオマス技術による老化防止剤などの合成。菜の花などの植物を使ったタイヤ原材料の開発。これまでの常識を、ひとつひとつ新たな技術で破っていった。そして今年、私たちはいよいよ世界初[※]の「100%石油外天然資源タイヤ」を発売する。けれど、ここがゴールではない。タイヤメーカーとして、地球の環境を解決していくためのスタートに過ぎないのだ。

※合成ゴムが主流になって以降（当社調べ）



DUNLOP
エナセーブ
100%石油外天然資源タイヤ
【プロトタイプ】

いのちのためのゴム。

for you, for the earth
あなたのために、地球のために。



住友ゴム工業株式会社
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.

